

の人達に計画を話すと言論、迷いましたが結局やることにしました。しかしアンケートをとるともなると費用もかかり、問題も大きくなります。そこで広報委員をしている僕は、これを委員会に持ち込みました。委員会では学相の調査や受験生心理などの点から不適当とする声もありましたが、結論として、いいデータが得られれば企画として記事にするということで、委員会主催で行なうことになりました。名称は「受験生ガイド」とし、3月2日の入試前日に行なうことに決定しました。が、学部長—委員長の話し合いで、形式上、有志主催・委員会協力ということになりました。

当日は我々に有志として野田(3年広報委)・石塚(2年)が加わり、他にも一時手伝ってくれた学生が何人かいました。

まず最初に印象に残ったのはある受験生の母親で、就職に関して質問いや詰問され、「しっかりしてくれなきゃ困る。」と、僕にいわれてもこっちが困るんですが、すごかったです。就職の事を気にする人は何人かいました。

それから外国語をやりたいという人が多かったみたいです。アンケートの自由欄にも「外国語を特にやりたい。」といくらかありました。それにはウチでは外国語は他学部ヒケをとらないというコンセンサスをもって答えました。

その他、教職やカリキュラム、大学院、倍率と定員などに関する質問が多かったように覚えています。「〇〇先生は今日いらっしゃるでしょうか。」と挨拶を求める父兄の方もいました。

しかし問題は総合科学部に対するイメージです。「専門にこだわらず幅広い学問をやる。」「総合的に幅広い視野と教養がつく。」といった具合の、要項の宣伝文句そのままのイメージ。もちろん僕はそれらを全く否定するわけではありませんが、現状を見ているとどこまでやれるか疑問ですし、結局その有機的な結合は学生の責任に転嫁される気がしま

す。また「興味が湧くものをやる」から始まって、「やりたいことはなんでもやれる」といった感じのイメージを持つ人も、僕たちの予想どおり無視できないくらいいました。極端なものには、「システム工学とコンピュータを結合させ……電気工学科でやること+それ以上のものを加えたことができると思って来た。」という電気工学志望の男子、「環境科学に進み、農学研究をして、肥料・土壌関係を研究したい。」という女子、「法学部でやれることは全部やれ、加えて、他のこともできるんだろう。」という男子、の人たちがいました。その他このような人たちに対して、学部は「勝手に解釈したのが悪い。」と済みますのでしょうか。「内容を詳しく伝えて欲しい。」という声もあるんです。〈ダメされた〉という印象がいつしか〈こんなものさ〉という感覚に変わっていくのを待つだけなのですか。本当の姿を広く伝えることを望みます。新鮮とかユニークとかそんな漠然として根拠のないイメージを持ってくる人たちが多かったのですが、新しい大学づくりをめざす総合科学部なら、そこが、学生との最初の接点が始まり責任重大と思うんです。国立大では前例がないでしょうが、学部の歴史と理想と現実を記したパンフを全高校に配布するのはどうですか。その方が、従来にないものが生まれる可能性が大きくなるのではないですか。大学は陽だまりでのんびり草を食べている羊たちのサロンに似ています。ただ通り過ぎるだけで、大学を学歴を持って体制推薦の〈よりよい地位〉への近道(トンネル)とする羊たちを移入する形では、学部が、言ってる事を本当にやる気であるとしても、僕の頭の中では疑問符は肥大化するばかりです。

今、新1年生の中では「学部はなっていない。」という声が聞かれ、なんらかの動きがあるそうです。フレッシュメンの情熱と若さをオールドな2・3年生はまだ感じる事ができるか、僕自身も、自問自答しています。

アンケートの集計

編集の都合により割愛、もしくは少し変えた問いもあります。すべての問いに対して男女別、文理科の別、現浪の別を集計してありますが、これも一部割愛しています。知りたい人は広報委まで。9月末まで保存しておきます。なお集計にあたってS先生に大変なご好意をいただきました。紙面を貸りてお礼を申し上げます。

〈注〉括弧内は無回答を除く有効回答の比率(%)。ただし、併願学部を問う質問では有効回答数に対する比率(2つまで選んでもらったため)

○ 回答者

男	女	不明	文科系	理科系	不明	現役	浪人	不明	合計
111	51	2	104	58	2	115	45	4	164

○ 出身

	男	女	全体
広島県内	23人(21%)	26人(51%)	49人(30%)
中国五県	29(27)	34(67)	63(39)
九州	29(27)	5(10)	34(21)
近畿	24(22)	3(6)	27(17)
四国	9(8)	4(7)	13(8)
中部	12(11)	2(4)	14(9)
関東以北	4(4)	3(6)	8(5)
(無回答)	4	0	4

○ 総合科学部を募集要項以外主に何で知りましたか。1つ選んで下さい。

	男	女	全体
受験雑誌	66人(62%)	13人(27%)	80人(51%)
高校の進路指導	12(11)	10(20)	22(14)
予備校の進路指導	4(4)	0(0)	4(3)
要項で初めて知った	11(10)	7(14)	19(12)
知人	6(6)	9(18)	15(10)
受験雑誌以外の雑誌新聞	5(5)	9(18)	14(9)
その他	2(2)	1(2)	3(2)
無回答	5	2	7

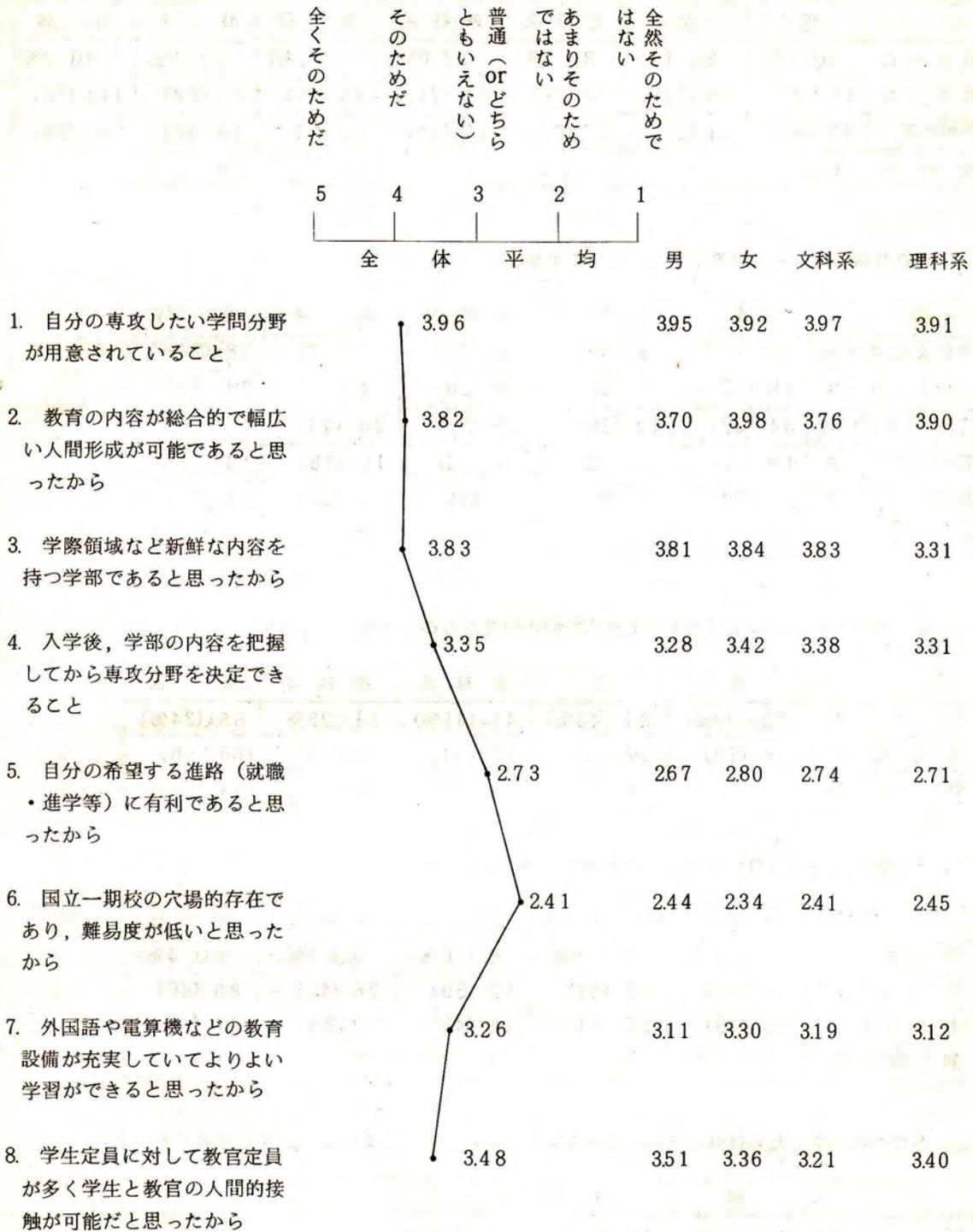
○ 総合科学部は第何志望でしたか。

	全体
1位	117人(72%)
2位	38(23)
3位以下	7(4)
無回答	2

○ 総合科学部以外ではどんな学部を受験・併願しましたか。2つまで選んでください。

	男	女	文科系	理科系	全体
文学部系	23人(23%)	13人(37%)	34人(39%)	1人(2%)	36人(26%)
法・経・商・社会学部系	50(49)	5(14)	48(55)	6(12)	55(40)
理学部系	18(18)	5(14)	0(0)	23(46)	23(17)
工学部系	18(18)	1(3)	1(1)	18(36)	19(14)
農学部系	3(3)	0(0)	0(0)	3(6)	3(2)
医・歯・薬学部系	5(5)	3(9)	1(1)	7(14)	8(6)
教育学部系	6(6)	10(29)	12(14)	3(6)	16(12)
教養学部系	3(3)	1(3)	5(6)	1(2)	6(4)
その他	1(1)	4(11)	4(5)	1(2)	5(4)
のべ有効回答数	127	42	105	63	171
有効回答者数	102	35	87	50	139
無回答	9	16	17	8	25

○ あなたが総合科学部受験を決定したのは主にどのような理由からですか。5段階で考えてください。



（設問 1～5 は学相のアンケートと比較可能。設問 7・8 は募集要項の文句より引用）

○ 今年度の競争率 3.1 倍は自分の予想と比べてどうでしたか。

	男	女	文科系	理科系	現 役	浪 人	全 体
高 かった	1人(1%)	2人(4%)	3人(3%)	0(0%)	2人(2%)	1人(2%)	3人(2%)
低 かった	77(69)	36(73)	72(71)	41(71)	85(75)	26(58)	114(70)
予想に近い	33(30)	11(22)	27(26)	17(29)	26(23)	18(40)	45(28)
無 回 答	0	2	2	0	2	0	2

○ 現在具体的にコースの希望をもっていますか。

	男	女	文科系	理科系	全 体
地域文化コース	20人(19%)	18人(36%)	33人(33%)	4人(7%)	38人(24%)
社会文化コース	18(17)	6(12)	20(20)	4(7)	24(15)
情報行動科学	34(32)	13(26)	23(23)	24(43)	47(30)
環境科学コース	13(12)	1(2)	4(4)	10(18)	14(9)
未 定	21(20)	12(24)	21(21)	14(25)	35(22)
無 回 答	5	1	3	2	6

○ 総合科学部がいわゆる“広大自主改革”の1つであることを知っていますか。

	男	女	文科系	理科系	全 体
知 っ て い る	32人(30%)	21人(42%)	41人(41%)	14人(25%)	55人(34%)
知 ら な い	76(70)	29(58)	60(59)	43(75)	105(66)
無 回 答	3	1	3	1	4

○ 総合科学部はもう既に完成された学部だと思っていますか。

	男	女	文科系	理科系	全 体
思 っ て い る	5人(5%)	1人(2%)	6人(6%)	0人(0%)	6人(4%)
思 っ て い な い	58(52)	22(44)	52(50)	26(45)	80(49)
わ か ら な い	48(43)	27(54)	45(46)	32(55)	77(47)
無 回 答	0	1	1	0	1

○ あなたは入学したら自分たちの手で学部をよりよいものにしていこうとする意志がありますか。

	男	女	全 体
あ る	48人(44%)	19人(38%)	69人(43%)
な い	7(6)	0(0)	7(4)
入学しないと わからない	55(50)	31(62)	86(53)
無 回 答	1	1	2